



Rotary International
District 2640

泉南ロータリークラブ会報

本日のプログラム

第1612回例会

平成16年9月10日(金)

ロータリーソング / 希望の歌につつまれて
訪問客紹介 / 阪井祥博君 (堺泉ヶ丘 RC)
(地区青少年 RYLA 委員長)

出席報告

会長の時間

幹事報告

委員会報告

卓話 / 阪井祥博君 (堺泉ヶ丘 RC)

テーマ :



次週の例会

第1613回例会

平成16年9月18日(金)

関空2期工事見学・夜間例会

ロータリーソング / 日も風も星も
訪問客紹介
出席報告
会長の時間
幹事報告
委員会報告
卓話 / 懇親会

希望の歌につつまれて

萌え立つみどり
野山を染めて
あふれる あふれる
生きるよこび
海にも空にも 光満ち
自然の恵み いっぱいの
美しい 泉南
わたしの ふるさと

泉南ロータリークラブ

会長 / 戎野博太郎
幹事 / 片木哲男
会報委員会 / 杉本洋・大石博康

創立 / 昭和46年11月26日
事務局 / 〒590-0521 泉南市樽井2丁目22番13号
コンコルド・ビル302号室
TEL&FAX (0724) 84-2231
URL <http://www.h4.dion.ne.jp/~sennan/>
E-mail sennan@f8.dion.ne.jp
例会場 / 砂川国際ゴルフクラブ2F会議室
〒590-0522 泉南市信達牧野780
例会日 / 毎週金曜日 PM12:30~PM1:30

4つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか
言行はこれに照らしてから

出席報告	先週	先々週
会員数	26 名	26 名
出席免除者	4 名	4 名
出席会員	20 名	16 名
メイクアップ	0 名	3 名
欠席会員	4 名	4 名
出席率	81.82 %	81.82 %
ホームクラブ出席率	81.82 %	68.18 %

例会の記録

第 1611 回例会 平成 16 年 9 月 3 日 (金) ガバナー公式訪問

訪問客のご紹介

中島治一郎 ガバナー
東條仁哲 ガバナー補佐



幹事報告

幹事 片木哲男 君

- 例会変更
貝塚コスモス RC 9/15(水) 9/18(土)17:30~
ホテル日航関西空港(合同例会)
10/13(水) 10/13(水)17:00~
全日空ゲートタワーホテル大阪
10/20(水) 10/16(土)11:45~
全日空ゲートタワーホテル大阪
(IM6 組)
10/27(水) 10/27(水)19:00~
雅苑(家族例会)
橋本紀ノ川 RC 9/21(火) 9/21(火)19:00~
「ごゆっくり」
りんくう泉佐野 RC 9/29(水) 休会
- 近隣週報
関西国際空港 RC
泉佐野 RC

会長の時間

会長 戎野博太郎 君

委員会報告

雑誌広報委員会
委員長 松本靖二 君

第三の危機

そして第三のロータリー崩壊の危機は勿論第二次世界大戦です。イタリアのムッソリーニは、永年ロータリーの存在を許容していましたが、1933年ドイツでヒトラーのナチスが政権を握ると、ロータリーはナチスの理念に反するという態度が示されました。ユダヤ系ドイツ市民(二級市民)が要職や事業主になることも許されないことによってロータリーの職業分類を失い、退会せざるを得ませんでした。また、フリーメーソンとの関連による非難の中でも馬鹿馬鹿しい主張は、ROTARYの名称の一部の文字を並び替えるとTORAH(トーラー)ユダヤ教の律法のTORAになり、ロータリーはユダヤ機関であることの「証明」だという論でした。1937年ナチス党員のロータリー入会禁止例が発表され、クラブリーダーは様々な妥協案を考えましたが、結局理想の妥協より全ロータリークラブを解散し、認証状を国際ロータリーに返還する道を選びました。1936年内戦勃発のスペインはロータリーを禁じ、その後オーストリア、イタリアでもクラブが解散に追い込まれました。そして多くの被占領国でロータリーは閉鎖に追い込まれていきました。しかし数名の会員がロータリーの名前を変えたりしながら会合を続けたクラブもありました。

1. 是非ご一読頂きたい記事

- 「ヨコ組み」
- P.12 四国地区 IAC の国際奉仕活動リポート
ザンビアへ古運動靴を送る熱意と活動がよく分り、新世代月間にちなみ、当地区でもインター・ローター両アクターに読んで頂きたい記事です。
- P.16 Centennial Countdown
(100周年カウントダウン)記事
日本及び外国の100周年記念奉仕活動実績が載り始めました。第1回目は、「ロータリーワン」と言われるシカゴRCと東京西RCの双子クラブ提携です。2640地区「ロータリー100年の森林」は第2回目、10月号で記事掲載される予定です。
- P.41 「モスクワ…ロータリーの幕開け」
ロシアでの、ロータリー設立前後の経緯が掲載されています。その前32~40ページにも、成長を続けるロシアのロータリー活動ニュースが紹介されました。
- P.47 「規定審議会」決定の特筆事項
特筆事項がニュースとして載っています。「人頭分担金増額」「ウェブサイト例会方式適用」「40クラブで地区編成」「事務総長が唯一報酬」等。

「タテ組み」

P.3 緒方貞子氏RI国際大会講演録「手を貸そう」

JICA理事長・緒方氏の国際大会講演の全文録です。「どんなに遠くで起こった紛争でも、自分達に全く関係がないといえるものは一つとしてない」「教育こそが、異なるグループ間で理解、寛容性、寛大さを促進する唯一の手段」と述べておられます。

2. 2640 地区メンバーが提供した記事紹介

「ヨコ組み」

P.7 大阪金剛 RC 初芝堺中 IAC 創立総会 (6/19)

「大阪(関西)国際大会の思い出」

P.28 関西国際空港 RC (横河信治氏)

VIP 歓迎とインフォメーションデスク運営

P.29 松原中 RC (酒井康次氏)・・・母国の旗を掲げて

「タテ組み」

P.19 柳壇 投稿選句

大阪金剛 RC 井出胡蝶氏

堺 RC 伊藤篤風氏

3. 「ロータリーの友」地区委員からのお願い

投稿記事は各地区ともかなり多いようです。特に、「ロータリーアットワーク」の奉仕行事投稿記事は、9月号で4月～5月に実施されたものが掲載されています。行事が終わりましたら、出来るだけお早く投稿されることをおすすめいたします。

例えば1業種1人だったものが5人まで認められました。メークアップは前後2週間が4週間となってしまい、以前よりも出席率が悪くなっています。ドイツが各々のクラブが自分達に厳しくルールを備えているのに対し日本はルーズなままにすごしてきたという結果が会員数に表れているのだと思います。

会員を増やすためにルールをゆるめた結果、会員が減ってしまい、そうしなかった国が会員を増やしています。

1業種1人というルールは、ロータリーができた1905年から始まっているルールで、とても大切なものです。1業種1人の時には、その業界の代表者という意識が強いため、同業者や得意先、従業員に恥ずかしい思いをさせないよう、言動に注意しなければならないという思いが非常に強くありました。言動に注意している方の集まりですから、クラブ自身が高まっていた。だからロータリアンは自分のクラブに誇りを持ち、町の人々は尊敬してくれる状態でした。ドイツが今、そうです。

従って、いいクラブだから入りたいという人が増える、厳しいルールがあるため、なかなか入れずウェイティングリストができる、そうすると、そういう素晴らしいクラブからやめるという人が出てこない、という好循環ができます。

今年度、RI会長はRI全体を、100周年を機会に見直そう、100年の間に4人から120万人になったのですから、たくさんいいところがある、だけどひどいところもある、それをみんなで研究し、どういう方向に進むかみんなのコンセンサスを得て、正しく力強く足を踏み出したいとおっしゃっています。

私達も、各クラブにおいて、100周年を期に見直して頂きたいと思います。かつての町の人々から得られた誇りを取りもどすためにはどういう存在になつたらいいのか、私たちがもっと高い誇りを持っていたクラブに戻るにはどうすればいいのか、その真いた方を中心に皆さんでよく協議して頂きたいと思います。

例えば、クラブのサイズも、増やしていく会員の質もそうです。どういふ奉仕活動をしていくのかなど、真剣な討議をしていただき、新しいロータリーの世紀に泉南RCがどんな形であるべきか、もう一度よくご検討頂き、そして足を踏み出して戴きたいと存じます。皆さんで一つの形を描き出していただく、それを実践して頂きたいと思います。

是非この1年を有意義に使って頂き、自信を持って次の年度、次の新しい世紀に足を踏み出して頂きたいと思います。

グレン・エステス氏からお願いされた会員増強に関しましては、私からはみなさんのクラブ活性化をクラブ会長さんをお願いしました。活性化の中心は同士を増やすこと、クラブを活性化させ、その勢いで地域社会の活性化のお手伝いをしていただきたいと思います。

R財団に関しましてのお願いと申しますと、寄付を想定されると存じますが、そうではなく、R財団のプログラムの有用さを再認識して頂きたいのです。私たちは国際奉仕を進めるためにR財団を用意し、有用なプログラムを用意しています。これは私たちの財団の私たちのプログラムです。国際奉仕を進めるための道具です。その道具が使い勝手がいいのか、利用価値があるのか、そういう検討を是非して頂き、有用な道具は盛んに使い、それを使用するときには経済的な支援も必要ということを理解し、財政的な支援もお願いしたいという順でお考え頂きたいと思います。もしその道具の使い勝手が悪ければ、利用価値が低下していれば、私たちが使いやすいように、そして使う価値のあるようなプログラムに育てていく必要があると思います。

職業奉仕について

かつてロータリーには1業種1人という厳しいルールがありましたから、職業奉仕にまつわる綱領をどう理解するかはそう難し

スポットインフォメーション

日本ライラ開催

角谷浩二 君

日時 2005年3月10日～13日

場所 大阪市立舞洲

日本全国34地区より2名～3名の研修生を集め、ロータリアンを含め120名ぐらいで開催予定。

卓話

中島治一郎 ガバナー



RI会長の今年度の主要項目は3つあり、会員増強、R財団への協力、ポリオ撲滅の完遂です。

会員増強に関しまして、日本は13万人から106,000人とこの数年、毎年減少しています。昨年1年間でもずいぶん減り世界で最も減ったのが日本です。

それに対して、この数年右肩上がりが増やしているのがドイツです。何が違うかという、クラブがどういふ自分のクラブの律し方をしているかということだと思います。ドイツは自分のクラブに厳しく接しています。自分のクラブを厳しく律しています。日本はルールが非常に甘いです。

くなかったと思います。

職業奉仕に関して綱領は3つ上げています。1つ目の職業奉仕活動はロータリースピリッツや哲学などロータリアンが大切にしているものを同業者や得意先や従業員に広めていく努力をすることです。4つのテストや倫理観を高めあうということも含め、ロータリーの考え方を自分が代表する業種の関係者に伝えていく、そして2つ目には自分の職業の有用さを、世の中においてなくてはならないものだということを逆にロータリアンに伝えていくという双方向の活動を訴えておると思います。

加えて、綱領の3つ目に、自分の職業を品位あらしめるようにしようという項があります。これはとても大切なことです。自分の仕事を品位あらしめるようにしようとすると、それをしている自分の品位を高める以外手はないのです。それは結局人づくりということだと思えます。

ロータリーは奉仕活動をするのが目的だといわれますが、奉仕活動をする目的は何かというと、人を喜ばせること、住んでいるところを住みよい所にする、平和を推進すること、いろいろなことが上げられます。そうすることによって自分の品位が高められる、人間性が高められるというものが付随している奉仕活動でないと、ロータリーではあまり高く評価しないというところがあります。人づくりに役立つ奉仕を特に努力しよう、要するに感動することが大事です。奉仕をすることによってたくさんの方が喜びや感動を得る、そしてその喜びや感動が人間を高める一番大きな動機付けになるとロータリーは教えているのです。

ライオンズが1917年にスタートしましたが、ライオンズはロータリーをみて、ロータリーは一人一人の心をこめた奉仕を大事にしているが、集団で奉仕をすることによって、より大きなインパクトを与えられる We serve を主題に掲げました。ロータリーは個々のロータリアンが魂を込めた奉仕を行い、それぞれの方がそうすることによって人間が高められることを大事にしようとしてきました。

先程会長さんがおっしゃったように、ロータリーには今迄に、第1次大戦、大恐慌、第2次大戦と3回の大変動期がありました。今のロータリーが非常に大変な変動時期を迎えていると思えます。

それは人づくりという視点が忘れ去られかけているという点です。ロータリーから人づくりという要素を取ってしまうと、ほかの奉仕団体と変わらなくなってしまいます。ロータリーは唯一人づくりを非常に大切にしてきました。青少年の健全育成についても、育成しようという人づくりの要素を生かしての活動ですので、これは非常に由々しき問題だと思われま。

職業奉仕のなかの自分の職業に品位あらしめようというのは、人づくりを踏まえての主張であり、これは職業奉仕の中でも大切なことだと思えます。そうあるためには、本人が品位を高めていく努力をする、その手法は結局他人の為に奉仕するという手段が一番いいということになります。

ニコニコ箱

東條仁哲ガバナー補佐

本日はお邪魔致します。

戎野博太郎 君

片木哲男 君

中島ガバナー、東條ガバナー補佐、ようこそお越し頂きありがとうございます。卓話、アッセンブリー等ご指導よろしくお願致します。

亀岡弘 君

1. 中島ガバナー、東條ガバナー補佐をお迎えして、ご指導よろしくお願致します。
2. 財団奨学生渡邊さんは無事ウィーンに到着しました。クラブの皆様によるしとのメールが入りました。

奥井旭 君

1. 中島先生、東條先生ようこそ。再度の公式訪問ご歓迎申し上げます。
2. 本日の卓話並びにアッセンブリーよろしくお願申し上げます。

松下光春 君

中島治一郎ガバナー、東條仁哲ガバナー補佐、公式訪問にお越し頂きありがとうございます。よろしくご指導お願致します。

榎本勝巳 君

中野正清 君

中島ガバナー、東條ガバナー補佐、ようこそ。卓話楽しみにしています。

松下憲弘 君

1. 中島ガバナー、東條ガバナー補佐様本日はよろしくご指導お願致します。
2. 体調を崩し連続失礼致しました。アルコールを絶ち、極力精進の生活をしています。

角谷浩二 君

1. 中島ガバナー、東條ガバナー補佐、ようこそ。
2. ガバナーの卓話の前のスポットインフォメーションは、少々やりにくいのですが、よろしくご指導お願致します。

中谷敏之 君

中島ガバナー、東條ガバナー補佐、ご苦労様です。今日はドイツよりお客様が見えていますので、中座させて頂きます。

松本靖二 君

中島ガバナー、東條ガバナー補佐、本日はご苦労様です。どうぞよろしくご指導下さい。

河中醫一 君

北浦信 君

野上浩實 君

大石博康 君

岡田充夫 君

尾崎史佳 君

殿谷忠正 君

筑紫有亮 君

山本昇三 君

中島治一郎ガバナー、東條仁哲ガバナー補佐、ようこそ。本日はご指導よろしくお願致します。

9月 新世代のための月間

月	火	水	木	金	土	日
13	14 ABC 平和と国際交流会議	15 米山岸和田祭見学ツアー	16	17 例会は18日に変更	18 関空2期工事見学及び夜間例会 R財団委員長・会長部門会議 泉南青年会議所35周年記念式典	19 青少年交換委員長会議